

平成２９年度環境物品等の調達実績の概要

国立研究開発法人森林研究・整備機構

１．特定調達品目の調達状況

特定調達品目ごとの目標達成状況等は別表のとおりである。

（１）物品等

調達方針において、総調達量に占める特定調達物品等の調達割合により目標設定を行う品目については、全て目標を１００％としている。

調達実績がある品目のうち、一部の品目について目標を達成することが出来なかったが、これは、機能・性能上の必要性から基準を満たす物品等の調達が困難であったことなどによる。

（２）公共工事

公共工事については、環境物品等の調達の推進に関する基本方針に位置づけられた資材等を使用する場合には、原則として、判断の基準を満たすものを調達するよう努めた。

２．判断の基準より高い基準を満足する物品等の調達状況

森林認証製品や再生材料含有率が判断基準値より大幅に高い製品の調達に努めた。

３．特定調達物品等以外の環境物品等の調達状況

エコマークやエコリーフといった既存の情報を活用した環境負荷の少ない製品、長寿命製品または間伐材や合法性木材などバイオマス製品の調達に努めた。

４．その他の物品、役務の調達に当たっての環境配慮の実績

受注者に対しては、グリーン購入による調達への理解を広め、物品の納入等に際してはできるだけ簡易な包装を働きかけた。また、当年度より入札公告時にホームページから仕様書のダウンロードを可能とする仕組みを導入した。

５．平成２９年度調達実績に関する評価

調達方針に定めた目標値は、研究業務を遂行するうえで特定調達物品では必要な機能を満たさず、一部の品目において他の物品を調達せざるを得なかった面もあるが、数量としては限定的であり、この調達活動の趣旨に概ね沿った取り組みができたものと思慮。

今後の調達においても、グリーン購入法の趣旨への理解を役職員をはじめ各方面に呼びかけ、判断の基準を満足するよう、特定調達物品等の調達の推進に努めていくこととする。